

公益財団法人竹田市文化振興財団
令和4年度第1回定例理事会 議事録

- 1 開催日時 令和4年5月20日（金）10時から11時32分まで
- 2 開催場所 竹田市総合文化ホール〈グランツたけた〉 多目的ホール（キナーレ）
- 3 出席者 理事総数 10名
出席理事 7名 理事長 藤原恵洋
副理事長 酒井宏（館長）
理事 衛藤勝也、大久保彰子、
児玉誠三、古森佳代、田部朋二
欠席理事 3名 理事 小代京子、姫野武俊、小出六十志
出席監事 1名 監事 瀬山豊

竹田市 1名 総合政策課長 渡辺 良夫

4 議長 理事長 藤原恵洋

5 議決事項

- (1) 令和3年度事業報告と決算報告について
- (2) 理事長等の任期満了に伴う改選について
- (3) 定時評議員会について

6 報告事項

- (1) 業務に関する報告について
- (2) 今後の主な自主事業の状況について
 - ①コロ・フェスタ2022 in たけた について
 - ②音楽家地域滞在企画について
 - ③マダム・バタフライ企画について

7 議事の経過の要領及びその結果

定刻、関口恵介事務局次長が開会を宣言し、本理事会の日程及び内容について説明した。定款の定めに従い、藤原恵洋理事長が議長となり、本理事会が定款に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げた。

本理事会は、令和4年4月1日に公益財団となり初めての理事会となった。議事録署名人については、定款では議長と監事となっており、藤原恵洋理事長、瀬山豊監事が議事録署名人となることに理事・監事全員が承認した。

藤原恵洋議長が議事及び報告事項を審議し、理事・監事全員が承認した。

[議決事項]

(1) 令和3年度事業報告と決算報告について

藤原恵洋議長は(1)を上程し、後藤惟稔事務局長並びに小島聡太業務マネージャーが該当する資料に基づき説明をし、その賛否を諮ったところ、理事・監事全員異議なく承認した。

(2) 理事長等の任期満了に伴う改選について

藤原恵洋議長は、次の定時評議員会終結にて、代表理事藤原恵洋並びに酒井宏副理事が理事の任期満了により代表理事並びに副理事の資格を喪失し、退任することになるので、当法人の代表理事並びに副理事を予め選定したい旨を述べ、その選定方法を諮ったところ、出席理事中から藤原理事長並びに酒井宏副理事に引き続きお願いしたいとの発言があり、一同これを承認したので、現代表理事に藤原恵洋を、副理事に酒井宏を指名し、この者につきその可否を諮ったところ、満場異議なくこれに賛成したので、再選する旨可決確定した。なお、本決議が効力を発生するのは、令和4年6月6日の定時評議員会終結後であるため、評議員会後書面決議を行い、それを持って決議とすることを承認した。

(3) 定時評議員会について

藤原恵洋議長は(3)を上程し、後藤惟稔事務局長が該当する資料に基づき説明をし、その賛否を諮ったところ、理事・監事全員異議なく承認した。

[報告事項]

(1) 業務に関する報告について

(2) 今後の主な自主事業の状況について

- ①コロ・フェスタ2022 in たけた について
- ②音楽家地域滞在企画について
- ③マダム・バタフライ企画について

(1) 及び (2) について、小島聡太業務マネージャーが資料に基づき説明し、理事・監事全員異議なくこれを了承した。

[そのほか事項]

現在、竹田市総合文化ホール周辺で行われている「かわまち事業」について現状と今後について概要説明を後藤惟稔事務局長が説明をした。

藤原恵洋議長は、以上をもって議事の全部の審議及び報告を終了した旨を述べ、関口恵介事務局次長が11時32分に閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人がこれに記名押印する。

令和4年5月20日

公益財団法人竹田市文化振興財団 令和4年度第1回理事会

議長 代表理事 藤原 惠 洋

監 事 瀬山 豊

公益財団法人竹田市文化振興財団
令和4年度第2回定例理事会 議事録

- 1 開催日時 令和4年9月27日（火）14時00分から16時38分まで
- 2 開催場所 竹田市総合文化ホール〈グランツたけた〉 キナーレ
- 3 出席者 理事総数 10名
出席理事 10名 理事長 藤原恵洋
副理事長 酒井宏（館長）
理事 衛藤勝也、大久保彰子、小代京子
小出六十志、児玉誠三、古森佳代、
田部朋二、姫野武俊
出席監事 1名 監事 瀬山豊
竹田市 1名 総合政策課係長 高本輝美

4 議長 理事長 藤原恵洋

5 議決事項

- (1) 令和4年度補正予算について
- (2) 令和5年度自主事業ラインナップ（案）について
- (3) 友の会について

6 報告事項

- (1) 業務に関する報告について
①令和4年度現在までの事業に関する報告

7 議事の経過の要領及びその結果

定刻、関口恵介事務局次長が開会を宣言し、本理事会の日程及び内容について説明した。定款の定めに従い、藤原恵洋理事長が議長となり、本理事会が定款に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げた。

本理事会は、令和4年4月1日に公益財団となり2回目の理事会となった。議事録署名人については、定款では議長と監事となっており、藤原恵洋理事長、瀬山豊監事が議事録署名人となることに理事・監事全員が承認した。

藤原恵洋議長が議事及び報告事項を審議し、理事・監事全員が承認した。

[議決事項]

(1) 令和4年度補正予算について

藤原恵洋議長は(1)を上程し、後藤惟稔事務局長並びに小島聡太業務マネージャーが該当する資料に基づき説明をし、その賛否を諮ったところ、理事・監事全員異議なく承認した。

(2) 令和5年度自主事業ラインナップ(案)について

藤原恵洋議長は(2)を上程し、小島聡太業務マネージャーが該当する資料に基づき令和5年度自主事業ラインナップ(案)説明をし、その賛否を諮ったところ、理事・監事全員異議なく承認した。

(3) 友の会について

藤原恵洋議長は(3)を上程し、後藤惟稔事務局長が該当する資料に基づき説明をした。理事各位から意見を拝聴し、その意見を基に継続協議とすることでよいか諮ったところ、理事・監事全員異議なく承認した。

[報告事項]

(1) 業務に関する報告について

①令和4年度現在までの事業に関する報告

(1)について、小島聡太業務マネージャーが資料に基づき説明し、理事・監事全員異議なくこれを了承した。

[そのほか事項]

今後の自主事業における予定について

藤原恵洋議長は、以上をもって議事の全部の審議及び報告を終了した旨を述べ、関口恵介事務局次長が16時38分に閉会を宣言した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人がこれに記名押印する。

令和4年9月27日

公益財団法人竹田市文化振興財団 令和4年度第2回理事会

議長 代表理事 藤原 恵 洋

監 事 瀬 山 豊

公益財団法人竹田市文化振興財団
令和4年度第3回定例理事会 議事録

- 1 開催日時 令和5年1月19日（火）14時00分から16時30分まで
- 2 開催場所 竹田市総合文化ホール〈グランツたけた〉 キナーレ
- 3 出席者 理事総数 10名
出席理事 8名 理事長 藤原恵洋
副理事長 酒井宏（館長）
理事 衛藤勝也、大久保彰子、小代京子
児玉誠三、古森佳代、田部朋二
欠席理事 2名 理事 小出六十志、姫野武俊
出席監事 1名 監事 瀬山豊

4 議長 理事長 藤原恵洋

5 議決事項

- (1) 寄附取扱規程（案）の制定について
- (2) 友の会（案）について

6 報告事項

- (1) 業務に関する報告について
①令和4年度現在までの事業に関する報告

7 議事の経過の要領及びその結果

定刻、関口恵介事務局次長が開会を宣言し、本理事会の日程及び内容について説明した。定款の定めに従い、藤原恵洋理事長が議長となり、本理事会が定款に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げた。

本理事会は、令和4年4月1日に公益財団となり3回目の理事会となった。議事録署名人については、定款では議長と監事となっており、藤原恵洋理事長、瀬山豊監事が議事録署名人となることに理事・監事全員が承認した。

藤原恵洋議長が議事及び報告事項を審議し、理事・監事全員が承認した。

[議決事項]

(1) 寄附取扱規程（案）の制定について

藤原恵洋議長は（1）を上程し、後藤惟稔事務局長が制定内容の案を説明し、その賛否を諮ったところ、理事・監事全員異議なく承認した。ただし、物品での寄附については、別途検討していくこととなった。

(2) 友の会について

藤原恵洋議長は（3）を上程し、後藤惟稔事務局長が資料により友の会発足のための案を説明し、その賛否を諮ったところ、理事・監事全員異議なく承認した。

また、名称については公募した方がよいとの意見が出され、ホームページを含めた方法により募集検討することとなった。

[報告事項]

(1) 業務に関する報告について

①令和4年度現在までの事業に関する報告

(1) について、小島聡太業務マネージャーが資料に基づき説明した。各事業に対して市民への周知の見直し並びにチケット販売の改善に対する多くの意見が出された。今後は、多くの意見をもとに総合的な見直しをはかり各事業の良さを市内外に理解していただく努力をしていくことを約束し、理事・監事全員（1）については異議なくこれを了承した。

[そのほか事項]

今後の自主事業における予定について

藤原恵洋議長は、以上をもって議事の全部の審議及び報告を終了した旨を述べ、関口恵介事務局次長が16時30分に閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人がこれに記名押印する。

令和5年1月19日

公益財団法人竹田市文化振興財団 令和4年度第3回理事会

議長 代表理事 藤原 恵 洋

監 事 瀬 山 豊

公益財団法人竹田市文化振興財団
令和4年度第4回定例理事会 議事録

- 1 開催日時 令和5年3月23日（木）15時から18時33分まで
- 2 開催場所 竹田市総合文化ホール〈グランツたけた〉 キナーレ
- 3 出席者 理事総数 10名
出席理事 9名 理事長 藤原恵洋
副理事長 酒井宏（館長）
理事 衛藤勝也、小代京子、田部朋二
小出六十志、児玉誠三、古森佳代
姫野武俊
欠席理事 1名 理事 大久保彰子
出席監事 1名 監事 瀬山豊
竹田市 1名 総合政策課係長 高本輝美

- 4 議長 理事長 藤原恵洋

5 議決事項

- (1) 令和5年度事業計画と当初予算について
- (2) 公益財団法人竹田市文化振興財団職員給与規程の一部改正について
- (3) 寄附金（特定寄附）について
- (4) 友の会の名称について
- (5) 取引の制限について

6 報告事項

- (1) 業務に関する報告等について
- (2) 令和5年度財団職員について

7 議事の経過の要領及びその結果

定刻、関口恵介事務局次長が開会を宣言し、本理事会の日程及び内容について説明した。定款の定めに従い、藤原恵洋理事長が議長となり、本理事会が定款に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げた。

議事録署名人については、定款では議長と監事となっており、藤原恵洋理事長、瀬山豊監事が議事録署名人となることに理事・監事全員が承認した。

藤原恵洋議長が議事及び報告事項を審議し、理事・監事全員が承認した。

[議決事項]

(1) 令和5年度事業計画と当初予算について

藤原恵洋議長は(1)を上程し、後藤惟稔事務局長が該当する資料に基づき説明をし、その賛否を諮ったところ、理事・監事全員異議なく承認した。

(2) 公益財団法人竹田市文化振興財団職員給与規程の一部改正について

藤原恵洋議長は(2)を上程し、後藤惟稔事務局長が財団職員給与規程第21条「期末手当及び勤勉手当」の改正概要について該当する資料に基づき説明をし、その賛否を諮ったところ、理事・監事全員異議なく承認した。

(3) 寄附金(特定寄附)について

藤原恵洋議長は(3)を上程し、後藤惟稔事務局長が財団からの特定寄附について該当する趣意書に基づき説明をした。理事各位から意見を拝聴し、さらなる審議が必要ようであるとの結果、その意見を基に継続協議とすることでよいか諮ったところ、理事・監事全員異議なく承認した。

(4) 友の会の名称について

藤原恵洋議長は(4)を上程し、後藤惟稔事務局長が資料に基づき友の会名称の応募内容を説明し、その名称決定について諮ったところ、「グラとも」とすることに理事・監事全員異議なくこれを承認・決定した。

(5) 取引の制限について

酒井宏議長代理は(5)を上程し、後藤惟稔事務局長が定款33条(2)に基づき理事藤原恵洋の利益相反取引について説明をし、その賛否を諮ったところ、理事・監事全員異議なく承認した。

[報告事項]

(1) 業務に関する報告について

小島聡太業務マネージャーが資料に基づき説明し、理事・監事全員異議なくこれを了承した。

(2) 令和5年度財団職員について

後藤惟稔事務局長が該当する資料に基づき令和5年度の正職員採用を含め職員配置等の説明をし、理事・監事全員異議なくこれを了承した。

[そのほか事項]

(1) 次回理事会を令和5年5月中下旬あたりに行い、令和4年度の事業実績報告及び事業予算の決算について審議いただくこと後藤惟稔事務局長が説明し、理事・監事に伝えた。

藤原恵洋議長は、以上をもって議事の全部の審議及び報告を終了した旨を述べ、関口恵介事務局次長が18時33分に閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人がこれに記名押印する。

令和5年3月24日

公益財団法人竹田市文化振興財団 令和4年度第4回理事会

議長 代表理事 藤原 惠 洋

監 事 瀬山 豊